

問2 現在、どのようなサービスを実施していますか。

	実数	%
1 居宅介護	43	30.3
2 重度訪問介護	36	25.4
3 同行援護	22	15.5
4 行動援護	7	4.9
5 重度障害者等包括支援	0	0.0
6 短期入所	10	7.0
7 生活介護	24	16.9
8 療養介護	0	0.0
9 自立訓練(機能訓練)	0	0.0
10 自立訓練(生活訓練)	2	1.4
11 宿泊型自立訓練	0	0.0
12 自立生活援助	1	0.7
13 就労移行支援	4	2.8
14 就労継続支援[A型]	4	2.8
15 就労継続支援[B型]	30	21.1
16 就労定着支援	5	3.5
17 共同生活援助	21	14.8
18 施設入所支援	0	0.0
19 計画相談支援	20	14.1
20 地域移行支援	10	7.0
21 地域定着支援	9	6.3
22 児童発達支援	15	10.6
23 医療型児童発達支援	2	1.4
24 居宅訪問型児童発達支援	0	0.0
25 放課後等デイサービス	14	9.9
26 保育所等訪問支援	2	1.4
27 児童入所支援	0	0.0
28 障害児相談支援	17	12.0
29 障害者相談支援事業(総合相談、権利擁護等)	1	0.7
30 移動支援事業	18	12.7
31 地域活動支援センター	6	4.2
32 日中短期入所	2	1.4
33 他の地域生活支援事業	0	0.0
34 入院者訪問支援事業	0	0.0
35 その他	2	1.4
無回答	0	0.0
n(回答者数)/構成比(%)の合計	142	230.2

問3 主な対象者はどなたですか。

	実数	%
1 身体障害者	89	62.7
2 知的障害者	104	73.2
3 精神障害者	92	64.8
4 障害児	32	22.5
5 発達に課題のある児・者	50	35.2
6 その他	5	3.5
無回答	1	0.7
n(回答者数)/構成比(%)の合計	142	262.6

問4 利用者からの依頼に対して、サービス提供できなかったことがありますか。

	実数	%
1 ある	84	59.2
2 ない	58	40.8
無回答	0	0.0
n(回答者数)/構成比(%)の合計	142	100.0

問4-1 サービスが提供できなかった理由は何ですか。

	実数	%
1 希望された日(時間帯)に利用が集中し、対応できなかった。	29	34.5
2 希望された日(時間帯)に、事業所としてサービスが提供できなかった。(夜間、休日など)	25	29.8
3 事業所では対応できないケースだった。(障害種別、障害程度などによる)	28	33.3
4 新規契約を受け入れる余裕がなかった。(職員体制など)	38	45.2
5 利用目的がサービスの趣旨に合致しなかった。	20	23.8
6 その他	9	10.7
無回答	0	0.0
n(回答者数)/構成比(%)の合計		84/177.3

問5 工賃を支払われている場合は、工賃の金額をお書きください。

令和3年度最高工賃

	実数	%
1,999円以下	11	7.7
2,000～4,999円	6	4.2
5,000～9,999円	7	4.9
10,000～19,999円	5	3.5
20,000～49,999円	11	7.7
50,000円以上	5	3.5
無回答	97	68.3
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/100.0
最大	222,625	
最小	7	
平均	25,326	

令和3年度最低工賃

	実数	%
1,999円以下	32	22.5
2,000～4,999円	7	4.9
5,000～9,999円	3	2.1
10,000～19,999円	2	1.4
20,000～49,999円	0	0.0
50,000円以上	1	0.7
無回答	97	68.3
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/100.0
最大	173,900	
最小	3	
平均	6,163	

令和3年度平均工賃(総工賃÷総支給者)

	実数	%
1,999円以下	12	8.5
2,000～4,999円	9	6.3
5,000～9,999円	5	3.5
10,000～19,999円	15	10.6
20,000～49,999円	2	1.4
50,000円以上	1	0.7
無回答	98	69.0
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/100.0
最大	142,572	
最小	3	
平均	11,389	

令和4年度最高工賃

	実数	%
1,999円以下	12	8.5
2,000～4,999円	4	2.8
5,000～9,999円	6	4.2
10,000～19,999円	8	5.6
20,000～49,999円	12	8.5
50,000円以上	6	4.2
無回答	94	66.2
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142 100.0
	最大	235,666
	最小	8
	平均	28,285

令和4年度最低工賃

	実数	%
1,999円以下	35	24.6
2,000～4,999円	7	4.9
5,000～9,999円	2	1.4
10,000～19,999円	2	1.4
20,000～49,999円	0	0.0
50,000円以上	2	1.4
無回答	94	66.2
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142 100.0
	最大	173,900
	最小	1
	平均	7,747

令和4年度平均工賃(総工賃÷総支給者)

	実数	%
1,999円以下	14	9.9
2,000～4,999円	7	4.9
5,000～9,999円	6	4.2
10,000～19,999円	16	11.3
20,000～49,999円	4	2.8
50,000円以上	1	0.7
無回答	94	66.2
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142 100.0
	最大	147,652
	最小	4
	平均	12,165

問6 事業所から一般企業等へ就労した人があれば、その状況をお書きください。

令和3年度就労者総数

	実数	%
1人	41	28.9
2～3人	2	1.4
4～5人	2	1.4
6～9人	1	0.7
10人以上	3	2.1
無回答	93	65.5
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142 100.0
	最大	27
	最小	1
	平均	5.4

令和3年度正規就労者数

	実数	%
1人	43	30.3
2~3人	1	0.7
4~5人	0	0.0
6~9人	1	0.7
10人以上	0	0.0
無回答	97	68.3
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/100.0
	最大	6
	最小	0
	平均	1.4

令和3年度非正規就労者数

	実数	%
1人	42	29.6
2~3人	1	0.7
4~5人	2	1.4
6~9人	2	1.4
10人以上	1	0.7
無回答	94	66.2
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/100.0
	最大	13
	最小	0
	平均	3.9

令和3年度就労継続者数

	実数	%
1人	34	23.9
2~3人	5	3.5
4~5人	2	1.4
6~9人	2	1.4
10人以上	3	2.1
無回答	96	67.6
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/100.0
	最大	25
	最小	1
	平均	5.3

令和4年度就労者総数

	実数	%
1人	43	30.3
2~3人	2	1.4
4~5人	3	2.1
6~9人	1	0.7
10人以上	4	2.8
無回答	89	62.7
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/100.0
	最大	29
	最小	1
	平均	5.2

令和4年度正規就労者数

	実数	%
1人	44	31.0
2~3人	4	2.8
4~5人	1	0.7
6~9人	1	0.7
10人以上	0	0.0
無回答	92	64.8
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/100.0
	最大	6
	最小	1
	平均	2.4

令和4年度非正規就労者数

	実数	%
1人	43	30.3
2~3人	2	1.4
4~5人	1	0.7
6~9人	3	2.1
10人以上	1	0.7
無回答	92	64.8
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142 100.0
	最大	17
	最小	1
	平均	3.7

令和4年度就労継続者数

	実数	%
1人	37	26.1
2~3人	6	4.2
4~5人	2	1.4
6~9人	1	0.7
10人以上	4	2.8
無回答	92	64.8
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142 100.0
	最大	23
	最小	1
	平均	5.0

問7 現在、貴事業所において対応できる医療的ケアについてお答えください。

	実数	%
1 気管切開	6	4.2
2 人工呼吸器(レスピレーター)	5	3.5
3 吸入	7	4.9
4 吸引	18	12.7
5 胃ろう・腸ろう	17	12.0
6 鼻腔経管栄養	10	7.0
7 中心静脈栄養(IVH)	4	2.8
8 透析	5	3.5
9 カテーテル留置	7	4.9
10 ストマ(人工肛門・人工膀胱)	14	9.9
11 服薬管理	44	31.0
12 その他	4	2.8
13 医療的ケアは実施できない	82	57.7
無回答	6	4.2
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142 161.1

問7-1 医療的ケアを実施できない理由は何ですか。

	実数	%
1 資格がない	72	87.8
2 費用等の問題で研修の受講が困難	7	8.5
3 医療的ケアにおける事故等のリスクが大きい	9	11.0
4 医療的ケアを実施するための職員のスキルが不足している	21	25.6
5 その他	9	11.0
無回答	0	0.0
n(回答者数)/構成比(%)の合計		82 143.9

問8 日頃、円滑に事業運営を進めていく上で、特に困難を感じることはどのようなことですか。(3つまで)

	実数	%
1 専門職の確保が難しい	74	52.1
2 職員の人材育成が難しい	68	47.9
3 利用者の継続的な確保が難しい	37	26.1
4 利用者のニーズが把握しにくい	4	2.8
5 制度についての理解が進んでいない	11	7.7
6 施設・設備の改善が難しい	18	12.7
7 事務作業が多い	51	35.9
8 必要な情報が入手しにくい	10	7.0
9 リスクマネジメントが難しい	13	9.2
10 市や事業所間の連携が十分でない	13	9.2
11 その他	9	6.3
12 特に困難を感じることはない	10	7.0
無回答	2	1.4
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/225.3

問9 貴事業所ではBCP(事業継続計画)を作成していますか。

	実数	%
1 作成している	27	19.0
2 作成中または近々作成する予定である	97	68.3
3 作成の目途はまだたっていない	18	12.7
無回答	0	0.0
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/100.0

問10 貴事業所では人材が足りていますか。

	実数	%
1 十分に足りている	10	7.0
2 まあまあ足りている(何とかやっつけける)	75	52.8
3 あまり足りていない(もう少し人材を確保したい)	46	32.4
4 全然足りていない(事業運営に支障が生じている)	11	7.7
無回答	0	0.0
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/100.0

問11 人材確保にどのような課題がありますか。(3つまで)

	実数	%
1 新規学卒者の確保が難しい	43	30.3
2 一定の技術を持つ人材の確保が難しい	69	48.6
3 夜間や朝夕など人材の確保が難しい時間帯がある	44	31.0
4 特定の職種の確保が難しい	41	28.9
5 転職や退職が多く人材の定着が難しい	33	23.2
6 その他	11	7.7
7 特になし	17	12.0
無回答	2	1.4
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/183.1

問12 人材定着・離職防止のため、どのような取り組みをしていますか。

	実数	%
1 個人の希望に配慮したシフト設定	92	64.8
2 スキルアップのための教育・研修の充実	76	53.5
3 スキルや年数に応じた昇給の仕組み	52	36.6
4 子育てや介護との両立支援	69	48.6
5 仕事のやりがいづくり	35	24.6
6 有給休暇を取得しやすい環境づくり	87	61.3
7 業務内容の見直し・労働時間の削減	39	27.5
8 介護ロボット・ICTなどの活用	13	9.2
9 悩みを相談しやすい職場づくり	85	59.9
10 その他	4	2.8
11 特に取り組んでいることはない	7	4.9
無回答	0	0.0
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/393.7

問13 サービスを向上させるため、どのような取り組みをしていますか。

	実数	%
1 職場内研修の実施	111	78.2
2 外部研修の受講促進	72	50.7
3 資格取得の促進	70	49.3
4 OJTの実施	39	27.5
5 マニュアルの整備	57	40.1
6 個別支援計画の作成・見直し	73	51.4
7 利用者や利用希望者への相談対応	94	66.2
8 苦情や要望に係る窓口の設置	83	58.5
9 事業者やサービス内容の評価、情報公開	39	27.5
10 利用者満足度調査の実施	20	14.1
11 その他	4	2.8
12 特に取り組んでいることはない	2	1.4
無回答	0	0.0
n(回答者数)/構成比(%)の合計	142	467.7

問14 事業者の立場から見て、また日ごろサービス利用者の方と接する中で、東大阪市において不足していると思われるサービスはありますか。(いずれか選んで○)

	実数	%
1 不足しているものがある	63	44.4
2 特に不足しているものはない	78	54.9
無回答	1	0.7
n(回答者数)/構成比(%)の合計	142	100.0

問15 令和8年度(2026年度)までに新たに実施したり、定員の拡充を検討されているサービスがありますか。

	実数	%
1 居宅介護	3	2.1
2 重度訪問介護	10	7.0
3 同行援護	3	2.1
4 行動援護	5	3.5
5 重度障害者等包括支援	0	0.0
6 短期入所	2	1.4
7 生活介護	7	4.9
8 療養介護	0	0.0
9 自立訓練(機能訓練)	0	0.0
10 自立訓練(生活訓練)	0	0.0
11 宿泊型自立訓練	0	0.0
12 自立生活援助	0	0.0
13 就労選択支援	1	0.7
14 就労移行支援	0	0.0
15 就労継続支援[A型]	0	0.0
16 就労継続支援[B型]	8	5.6
17 就労定着支援	0	0.0
18 共同生活援助	9	6.3
19 施設入所支援	0	0.0
20 計画相談支援	6	4.2
21 地域移行支援	1	0.7
22 地域定着支援	1	0.7
23 児童発達支援	3	2.1
24 居宅訪問型児童発達支援	0	0.0
25 放課後等デイサービス	3	2.1
26 保育所等訪問支援	1	0.7
27 児童入所支援	0	0.0
28 障害児相談支援	4	2.8
29 障害者相談支援事業(総合相談、権利擁護等)	2	1.4
30 移動支援事業	2	1.4
31 地域活動支援センター	0	0.0
32 日中短期入所	1	0.7
33 他の地域生活支援事業	0	0.0
34 入院者訪問支援事業	0	0.0
35 その他	7	4.9
無回答	94	66.2
n(回答者数)/構成比(%)の合計	142	121.5

問16 貴事業者として、東大阪市に望まれることはありますか。(3つまで)

	実数	%
1 障害福祉に関する最新情報の提供	67	47.2
2 市の障害者向けサービスの情報提供	50	35.2
3 他の事業者に関する情報の提供	12	8.5
4 事業者に関する広報やPR	16	11.3
5 事業者間の連絡調整の支援	28	19.7
6 サービス従事者への研修	37	26.1
7 サービス事業者のための相談	29	20.4
8 利用者のための権利擁護の推進	15	10.6
9 処遇困難者への対応と支援	24	16.9
10 ボランティアやNPOの育成	7	4.9
11 その他	9	6.3
12 特にない	17	12.0
無回答	4	2.8
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/221.9

問17 このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大にあたって、何か困ったことなどがありましたか。

	実数	%
1 困ったことがあった	94	66.2
2 困ったことはなかった	47	33.1
無回答	1	0.7
n(回答者数)/構成比(%)の合計		142/100.0